

平成 30 年度中部地区ボイラー・タービン主任技術者会技術研修会での講演



株式会社
ウェルディングアロイズ・ジャパン

〒346-0101
埼玉県久喜市葛蒲町昭和沼24番1

電話番号：0480-31-8681(代)
FAX番号：0480-31-8682

http://www.waj.co.jp

WAJ5G880



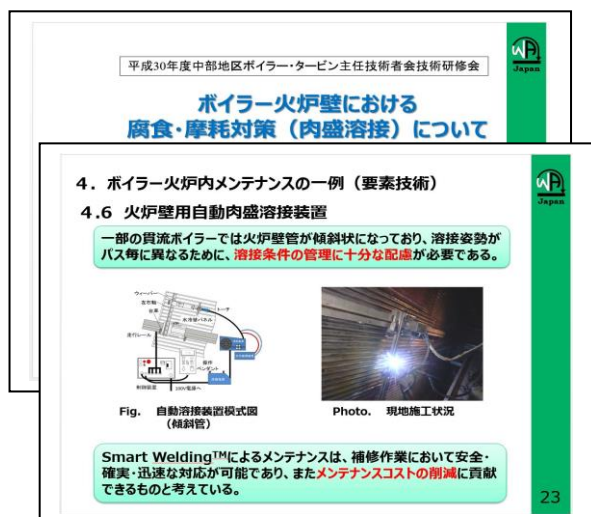
講演会場

平成 30 年 6 月 8 日、ホテルクラシア大阪ベイにて平成 30 年度中部地区ボイラー・タービン主任技術者会技術研修会が開催され、管内火力発電所ボイラー・タービン主任技術者約 120 名の方が出席されました。

中部近畿産業保安監督部 電力保全課殿より「発電用火力設備に係る動向について」「電気保安行政の概要」の説明が行われました。その後、当社より「ボイラー火炉壁における腐食・摩耗対策(肉盛溶接)について」を講演させて頂きました。

1. 発電用火力設備に係る動向について

事故件数の減少および安全水準維持向上と事前規制合理化から、平成 11 年の法改正により国による直接検査が原則廃止され、設置者の自主検査化となりました。平成 29 年に事業者の保安力向上を目的として溶接安全管理審査が廃止され、全ての使用前・定期安全管理審査が登録機関に委任されます。震災特例による実績を踏まえ、適切な保守管理を行う場合には、最大 6 年まで定期事業者検査時期を延伸可能な制度に改正された旨説明がありました。



技術講演資料



講演状況

2. 当社による講演

ボイラー火炉内メンテナンスにおける当社の取組み、実績およびその特性評価について説明を行いました。当社が展開しているスマートウェルディングによるメンテナンスは、自動肉盛溶接技術に加え、関連する要素技術(検査、計測、研削など)を自動化し、安全・確実な施工および高品質な溶接部により設備の長寿命化および高稼働率化を指向している旨力説しました。

